

年度	平成16～18年度
----	-----------

基本目的 8 市民が自己を高め、生きがいをもって暮らせる

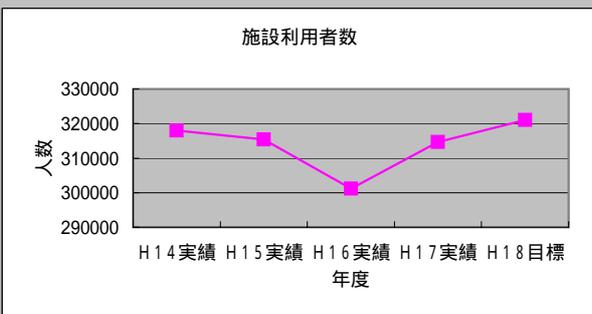
行動目標 8-2 市民が生涯を通じて学習、スポーツ活動に取り組める (所管課名 市民文化部あさけプラザ)

任務	利用しやすい施設運営と生涯学習(自主事業)を充実する
-----------	-----------------------------------

任務の成果・活動指標の推移

施設利用者数

H14実績	318,019人
H15実績	315,448人
H16実績	301,177人
H17実績	314,627人
H18目標	321,000人



自主事業数

H14実績	13分野27項目10,685人
H15実績	13分野23項目8,557人
H16実績	9分野18項目7,518人
H17実績	9分野15項目6,975人
H18目標	10分野18項目7,700人

講座の受講率

H14実績	85.32%
H15実績	93.50%
H16実績	84.60%
H17実績	98.75%
H18目標	96.00%

指標の説明

あさけプラザの指標については、実際の測定のし易さや、市民にわかりやすいことなどを考慮し、代表的な指標として、施設利用者数、自主事業の数及びその参加者数、講座の受講率を掲げた。

任務に対する評価

これまでの取組と成果、手段の妥当性

平成16～17年度

施設の適正な維持管理を行うとともに、利用者増に向けて、住民ニーズに応じた自主事業等を企画するなど、適切な管理運営に努めた。

施設利用者数については、昨今の生涯学習ブームを反映してほぼ順調な伸びを示している。

自主事業数については限られた予算の中で、受講生に好評な講座を継続的に開催するとともに、市民のニーズを反映した新たな講座の開催などにより、参加者数を確保した。

講座の受講率についても、人気講座を集中的に開催したことなどにより、伸びを示した。

平成18年度

安全で快適に施設を利用できることが、利用者増に結び付くことから古くなった設備を順次改修する。

市民ニーズに合った事業を実施することにより、利用者増を図る。

これからの課題、施策等展開の方向性

施設内の図書館の管理、施設の老朽化、施設の総合管理のあり方等広域の複合施設であることを踏まえ、関係団体と協議しながら、施設の管理運営の効率化、簡素化を図るとともに、指定管理者制度の導入の検討を行う。